

6月8日(金) 14:00~16:00 C会場(ロイトン札幌)

5. 国内における単回使用医療機器(single-use device:SUD)の再生製造品の安全な利用について
座長: 武藤正樹(国際医療福祉大学大学院
医療経営管理分野教授)

柴崎 敦(相模原中央病院地域医療連携室室長)

(1)「国内の単回使用医療機器(SUD)の再製造制度」

〆〆: 中井清人(厚生労働省医薬・生活衛生局
医療機器審査管理課課長)

(2)「諸外国の現状①欧州のSUD再製造事業」

〆〆: 武藤正樹(国際医療福祉大学大学院
医療経営管理分野教授)

(3)「諸外国の現状②米国のSUD再製造について」

〆〆: 上塚芳郎(東京女子医科大学附属
成人医学センター所長)

(4)「SUD再製造品の日本におけるニーズと課題」

〆〆: 古木壽幸(メディアソリューション
株式会社社長)

6月8日(金) 14:00~16:00 D会場(ロイトン札幌)

6. これからの臨床工学技士に求められること

座長: 本間 崇(公益社団法人日本臨床工学技士会理事長)
室橋高男(札幌医科大学附属病院臨床工学部
医療安全部主任技師)

(1)「当グループ臨床工学部門における医療マネジメントの現状」

〆〆: 高木政雄(医療法人徳洲会
湘南藤沢徳洲会病院臨床工学科技士長)

(2)「臨床工学技士が必要とされるために」

〆〆: 仲田昌司(三菱京都病院事務部事務長)

(3)「利益を得るための攻めのコスト削減 CE活躍の
舞台~NHAの取組事例~」

〆〆: 千田茂樹(岡山済生会総合病院事務部事務部長)

(4)「臨床工学技士の人材育成ー到達度評価を中心
とした教育研修システムを用いてー」

〆〆: 古平 聡(北里大学病院ME部副技士長)

6月9日(土) 8:30~10:30 B会場(ロイトン札幌)

7. 人事・賃金管理からみた医療現場の働き方改革

座長: 熊谷雅美(日本看護協会常任理事)

(1)「医療現場における働き方改革に向けた国の取
り組み」

〆〆: 乗越徹哉(厚生労働省医政局看護課
看護職員確保対策官)

(2)「全職種共通人事評価制度の構築に向けた病院の
取り組み」

〆〆: 軸屋智昭(公益財団法人筑波メディカルセンター
筑波メディカルセンター病院病院長)

(3)「看護職の雇用管理改善に向けた戦略的取り組み」

〆〆: 榊引久丸(済生会小樽病院院長補佐兼
事務部長)

(4)「キャリア形成に対応する人事・賃金制度の取
り組み」

〆〆: 伊藤智美(浦添総合病院副院長兼看護部長)

6月9日(土) 8:30~10:30 C会場(ロイトン札幌)

8. 本邦のHazardous Drugs取り扱いの適正化に向
けて~明日からの対策をどうする?~

座長: 青儀 健二郎(国立病院機構四国がんセンター
乳腺科臨床研究推進部長)

岩谷敦子(KKR札幌医療センター看護部長)

(1)「がん薬物療法における職業性曝露対策ガイド
ライン~改訂版に向けて~」

〆〆: 安井久晃(神戸市立医療センター
中央市民病院部長)

(2)「薬剤曝露の評価について」

〆〆: 吉田 仁(地方独立行政法人
大阪健康安全基盤研究所衛生化学部
生活環境課主任研究員)

(3)「現状調査NHO研究・病院の理解について」

〆〆: 渡邊健一(国立病院機構北海道がんセンター
乳腺外科医長)

(4)「実践可能な曝露予防手引書の作成と患者・家
族に行う情報公開について」

〆〆: 高橋由美(国立病院機構北海道がんセンター
外来化学療法センター外来副看護師長)

(5)「Hazardous Drugs曝露対策~教育の観点か
ら考える~」

〆〆: 石丸博雅(聖路加国際病院薬剤部
アシスタントマネジャー)

(6)「組織コミットメントアンケート結果」

〆〆: 櫻井 美由紀(三田市民病院薬剤科
薬剤長/診療技術部次長)

(7)「Hazardous DrugsのSafe Handling ;
GuidelineからStandardsへ」

〆〆: 阿南節子(同志社女子大学薬学部
臨床薬学教育研究センター特任教授)

6月9日(土) 8:30~10:30 D会場(ロイトン札幌)

9. 第20回記念特別シンポジウム

「クリティカルパス-20年を振り返って今後の展
開を考える」

座長: 坂本すが(東京医療保健大学副学長)

勝尾信一(福井総合病院副院長)

(1)「クリティカルパスの普及とこれから~看護師
の関わりを振り返りながら」